

平成 2 5 年

第 7 回仙北市議会定例会
教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成 2 5 年 1 2 月 2 日

平成25年第7回仙北市議会定例会の開会にあたり、主な事項について、ご報告をさせていただきます。

【教育指導課】

◇「平成25年度優良PTA文部科学大臣表彰」受賞について

桧木内小学校PTAが、学校との密なる連携と協力による教育活動の充実と地域の教育環境の改善に継続的に取り組まれてきたことが評価され、平成25年度優良PTA文部科学大臣表彰団体に決定いたしました。11月19日に東京で開催された「日本PTA全国協議会年次表彰式」において受賞されました。

◇第31回学校農園展表彰等について

秋田県種苗交換会と同時に開催された第31回学校農園展において、参加28団体の中から、角館小学校が優秀賞1席の秋田県教育委員会教育長賞を、西明寺小学校、中川小学校が優良賞を、さらに神代小学校が審査員特別賞をそれぞれ受賞いたしました。

また、桧木内小学校では、同期間中開催された国保健康づくり絵画コンクールで最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作1点、またJA交通安全ポスターコンクールに銀賞2点、銅賞1点、佳作1点入賞いたしました。どちらの作品も種苗交換会の期間中会場に展示されました。

◇仙北市小中学校教育研究会の開催について

11月13日、神代小・中学校を会場に、仙北市の教職員で組織している市内小・中学校教育研究会が主催する第3回目の公開研究会を実施いたしました。

当日は、市内小・中学校の教職員190人が一堂に会し、神代小・中学校の公開授業のほか、研究協議、全体会を行いました。

全体会では、小中合同の授業研究会や教師の相互乗り入れ授業の実施など、神代小・中学校のこれまでの取り組みなどが発表され、新しい小中連携のあり方について提案がありました。このほか市の重点であるふるさと学習についての分科会を設置するなどの新たな試みもあり、市内各校の実践について熱心な協議を行い、大きな成果を上げて終了いたしました。

【生涯学習課】

◇戸沢サミットについて

平成25年10月26日、戸沢氏に縁のある自治体4市1町（雫石町、高萩市、新庄市、小美玉市、仙北市）が一堂に会し、第1回戸沢サミットが高萩市で開催されました。

中世に北浦地方のみならず、現在の大曲仙北一帯を治めていた戸沢氏は、一説には1206年に玉川の鳳仙岱に入り、戸沢、大台野等を経て、1228年門屋に築城、その後、1423年角館に入り、1602年に常陸国高萩地方に転封されるまで、約400年間、この地域を治めていたと言われていいます。

サミットでは、戸沢氏の歴史を継承し、相互交流を深め協力をしていくことを宣言し、併せて「大規模災害時等における相互応援協定」を締結し連携を図っていくことを誓い合いました。来年度以降については、新庄市、仙北市、雫石町、小美玉市、高萩市の輪番制で開催することが決定されました。

◇荒木田裕子氏講演会の開催について

12月24日、仙北市民会館において、荒木田裕子氏の講演会を開催します。荒木田裕子氏は、仙北市出身で角館南高校卒業後、日立製作所に入社し、1976年のモントリオールオリンピック女子バレーボールで見事金メダルに輝きました。

現在は、日本オリンピック委員会理事として、東京オリンピック

招致に多大な貢献をされました。世界的な場で活躍されている同氏から、これまでの経験やオリンピック招致活動のエピソードなどを交えながら、夢と希望を持つことの大切さを子どもたちに語っていただきます。当日は、市内の中学生全員と生保内小学校5・6年生が参加するほか、市民の方々にも呼びかけ多くの皆さんにご来場いただきたいと考えております。

【学習資料館・イベント交流館】

◇文化講演会について

10月31日、樺細工伝承館を会場に角館図書館後援会主催による文化講演会が行われました。今回は、直木賞作家の中島京子氏を講師にお迎えし「小さいおうちの時代」と題した講演をしていただきました。戦後生まれの中島先生が、戦前、戦中時代の東京山の手のある家の暮らしを題材にした直木賞受賞作「小さいおうち」（山田洋次監督で来春映画上映）を書かれないきさつを話され、約100人の聴講者の方々からは、大変興味を持てた、映画も是非見てみたいとの声が多数聞かれました。

【市民会館】

◇秋田県種苗交換会及び航空自衛隊音楽隊コンサートについて

10月31日から11月6日まで開催された第136回秋田県種苗交換会では、開会式、閉会式をはじめ、各種式典やシンポジウム、テレビ局による民謡フェスティバルの公開収録など、第1会場として多くの方々にご来館いただきました。

また、11月9日には、自主事業である「航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート」を開催しました。ご来場いただいた750人余りの方々に、力強い響きと美しい音色の素晴らしい演奏を提供することができました。運営にご協力いただいた自衛隊関係者、自衛隊父兄会の皆様に心から感謝いたします。

【スポーツ振興課】

◇2014フリースタイルスキー秋田・田沢湖モーグル競技会

10月28日に角館交流センターで、全日本A級公認大会の2014フリースタイルスキー秋田・田沢湖モーグル競技会実行委員会の設立総会が開催されました。この大会は、平成26年3月14日から16日まで開催される県内では初めての全日本モーグル競技会で、秋田県、秋田県スキー連盟、田沢湖高原リフト、田沢湖・角館観光連盟とともに準備を進めております。2015年から3年連続で仙北市で開催予定のモーグルワールドカップのプレ大会として大いに盛り上げ、田沢湖スキー場をアジアをはじめ、世界に強くアピールしたいと考えております。

【文化財課】

◇秋の火災予防運動防災訓練の実施について

11月3日、文化の日に田沢湖地区の「国指定重要文化財の草薨家」、角館地区の「角館伝建群地内」、そして、西木地区の「県指定有形文化財の大国主神社」を会場に、火災予防運動防災訓練を実施しました。この訓練は、“貴重な文化財を災害から守る”という平素の心構えを養うため、『秋の全国火災予防運動』に先立ち、毎年実施しているものです。消防署から指導をいただき、関係機関や地元住民など110人の皆さんが、連携しながら放水訓練などを行い、貴重な財産の安全・安心を守ることを再確認して訓練を終了しました。

【平福記念美術館】

◇「平福百穂没後80年展」について

9月25日から11月6日まで、平福記念美術館、新潮社記念文学館、樺細工伝承館の三館合同で開催した企画展「平福百穂没

後80年展」は、三館で8,808人の来場者があり、百穂のお孫さんや親族の方々にもご来館いただきました。これまで門外不出の貴重な作品はもちろん、百穂と交友のあった画家や歌人との珍しい資料も展示され好評を博しました。期間中には秋田デザインーションキャンペーンが始まったこともあり、県外からのお客様も多数お越しいただき、近代日本画を代表する平福百穂の画業を広く全国に知っていただく絶好の機会となりました。

◇「郷土画人の屏風展」について

11月12日から23日まで、「郷土画人の屏風展」を開催いたしました。百穂や穂庵の弟子と言われている画家たちの貴重な作品が展示されたほか、初公開となった岡田琴湖の「龍虎之図」の迫力は来館者を魅了しました。11月17日には、所蔵者の宮越堯氏を招いてギャラリートークを開催し、40人のご来場をいただきました。

◇「児童生徒県南美術展」について

12月5日から来年の1月29日まで、「児童生徒県南美術展」を開催いたします。この美術展は、子どもたちの芸術への興味や関心を引き出すとともに、地域文化向上の一助を担おうと昭和53年からスタートし、今年で第36回目を迎える伝統ある美術展です。秋田大学名誉教授の佐々木良三氏に審査委員長を依頼し、11月30日に審査会を開催し入賞作品を決定しております。子どもたちが一生懸命描いた作品の数々を多くの皆さんにご覧いただきたいと思っております。

【国民文化祭推進室】

◇アートdeまちあるきイベントについて

10月18日から角館町中心市街地の13会場で行われました

『第29回国民文化祭・あきた2014プレイベント アートdeまちあるき』が11月4日に閉幕しました。期間中の交流人口は約7,000人で、「ネオ・クラシック!カクノダテ」と「角館まちなかミュージアム」の美術展を中心に、さまざまなパフォーマンスやワークショップ、講演会、マーチングパレード、蔵の中の音楽会などを行い、来年の国文祭への気運を盛り上げました。

以上、教育行政に関する報告を申し上げましたが、本定例会に提案しております教育関係議案につきまして、慎重審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げまして、本定例会の教育行政報告といたします。